

事務事業名	南アルプス市フルーツ山麓フェスティバル開催事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6134				
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	観光商工課	課長名	栢原 伸幸				
			所属担当	観光担当	担当者名	中澤弘樹				
基本政策	基本計画	II にぎわいと活力あふれる都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 07	項 01	目 03	細目 020	細々目 24
政策	計画	09 地域資源を活かした観光の振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	体系	16 観光基盤の整備								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H20 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		法令根拠	南アルプス市フルーツ山麓フェスティバル実施要綱						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・7月下旬に楡形総合公園で開催。市民が楽しむことを目的としたイベントに変更。ブース・出店では農作物の直売、県外からの参加団体による特産物の販売、市民団体による活動発表、市職員によるブースがある。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 報償金 20 手数料 202 消耗品費 93 その他保険料 159 食糧費 225 その他委託料 10,541 印刷製本費 477 機械及び車輛借上料 136 賄材料費 45 計 11,898						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容	27年度活動予定	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
	通年フェスティバルの実施			名称 単位 ア 参加団体店舗数 店 イ ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民及び市外からの観光客		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
				名称 単位 ア 市の人口 千人 イ 関東圏内の人口 千人 ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	南アルプスに興味を持つ参加して南アルプスの特産・観光名所を知る。もう一回来たいと思う。		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
				名称 単位 ア 市外参加者数 人 イ 参加者数 人 ウ もう一回来たいと答えた参加者の数 人
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	観光を目的として南アルプス市を訪れる人の増加 市民の満足度の向上		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
				名称 単位 ア 市内観光入込客数 人 イ 南アルプス市に住んで満足していると答えた人の数 人

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終	年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
事業費	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円		7,800	10,000	10,000	10,000	10,000		
	一般財源	千円	12,183	649	1,898	4,809	5,000	5,000		
	事業費計(A)	千円	12,183	8,449	11,898	14,809	15,000	15,000		0
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2		
	延べ業務時間	時間	270	270	270	270	270			
	人件費計(B)	千円	1,229	1,229	1,229	1,229	1,229	0		0
	(A)+(B)	千円	13,412	9,678	13,127	16,038	16,229	15,000		0
活動指標	ア	店	40.0	45.0	45.0					
	イ									
	ウ									
対象指標	ア	千人	73.0	73.0	73.0					
	イ	千人								
	ウ									
成果指標	ア	人	3,000.0	3,000.0	3,000.0					
	イ	人	15,000.0	15,000.0	15,000.0					
	ウ	人	2,000.0	5,000.0	5,000.0					
上位成果指標	ア	人								
	イ	人								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成18年度から行われたイベント検討会において、今までの旧町村単位で行われていたイベントを精査し、市外住民の参加を対象とした新たな市の代表的イベントとして平成20年度から開催された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	JR竜王駅からの送迎バスを利用してイベントに訪れる人の数は少ない。(前回8便出したが利用者は50人程度) また、駐車場で県外ナンバー車の占める割合もそれほど高くない。地元色が強いイベントになっていると思われる。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	イベント参加者から、駐車場が遠いとの意見もある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	以前は関係各位による実行委員会を開催し、新たな方向性独自性等について協議したが、委員会構成団体の意見相違等により、斬新な企画を実施することは困難であった。震災を機に、市の新たなイベントとして市が主催し、企画実施を行う。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	事業見直しを行い、経費の削減につとめた。

事務事業名	南アルプス市フルーツ山麓フェスティバル開催事業	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	-------------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 観光を目的として南アルプスを訪れる人の増加、市の観光資源のPR等を目的としたイベントであることから、観光振興施策に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 行政のかかわり方を見直す中で、職員の事務的負担軽減を目指し、関係団体(観光協会等)が主体となる独自性の強いイベントにしていくべきではないか。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 数少ない大きなお祭りであり、市民をはじめ市外来場者からも好評を得ている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 特産品の販売もあり市PR効果による経済効果が見込める。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 趣旨が違うため、所管をまたいでの統合は難しい。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 同類のイベントを継続的に開催して欲しいといった強い要望は聞かれない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 市の政策的な意味が大きい事業であることから、政策転換による廃止も可能である。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 中途半端な規模と内容にしないため。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 今のスタイルで実施する限り削減は難しいが、スタイルを変えることで削減の余地が生まれる。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 イベント出展団体等、一部の協力者(参加者)が受益を受けている状況もある。受益と負担の適正化を考える余地はある。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	事業を開始して2年を経過する中で、今後も市民からのニーズを積極的に取り入れ、より市民に親んでもらえるような事業推進を図っていく。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑧</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>①</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑧	コスト削減優先度評価結果	①																	
成果優先度評価結果	⑧																					
コスト削減優先度評価結果	①																					